

図書だより

図遊学館よもよ ☎582-5388

／ 今月のおすすめ ／

幸せをはこぶ動物たち



児童書

■あかべこのでんせつ
鶴賀イチ：文／馬場泰：絵
（歴史春秋出版）

あいづのこどもは、13歳になると、やないづのこくぞうさまにお詣りするんだ。ところが、おっきな地震が起きて、お堂は潰れてしまった。こりゃたいへん。だいじなこくぞうさまだ。お堂を建て直さなくちゃなんねえ。ところが、村人は材木運びにひと苦勞。もうごほんぞんさまに、おすがりするしかねえ。すると、どこからともなく、赤いべこがやってきて…。福島県柳津町に伝わる赤べこの伝説を絵本にしてわかりやすくまとめました。



一般書

■街角ファンタジア
村山早紀：著（実業之日本社）

未来への不安、大切な人との別れ一、街の片隅で暮らす人々の心の傷が、優しい魔法で癒されていく。辛さにうつむき、周りも進む先も見えなくなる時に、心を灯す奇跡の物語。愛に包まれた短編5話、その全てに「猫」が登場し、幸せを呼び寄せてくれます。「優しい心の持ち主を見守るささやかな魔法は、たしかに存在するんだよ」。真摯に生きていれば、いいことが待っている。5つの物語を読み終えたら、きっと身近にある小さな奇跡を信じてみたくなるはずだ。

TOWN'S STAR ★ まちの人キラリ



マルベリーこおりCUP バドミントンで楽しく交流

マルベリーこおりCUP第8回バドミントン大会が11月24日、釧路中学校体育館で行われました。小学生から一般まで14ペア28人が参加し、バドミントンを楽しみながら交流を深めました。今後も世代間交流の催しを多数企画していきますので、お楽しみに！

■結果（敬称略）

《一般の部》

優勝 官澤・樋口ペア

第2位 浅野・永塚ペア

第3位 小形・小形ペア

《エンジョイ☆ファミリーの部》

優勝 本田

第2位 チーム友達

第3位 yusei

歴史だより

図教育文化課 ☎582-2403

飯村均さんの解説で巡る 「伊達氏発祥の地」バスツアー

昨年に続き2回目となる「伊達氏発祥の地バスツアー」が12月8日に行われ、県内外から約40人が参加しました。桑折西山城を守る会の主催、町教委の共催。

県文化振興事業団で発掘を担当し、『東北の名城を訪ねて』の編著者でもある飯村均さんの解説で、桑折西山城跡をはじめ、梁川城跡、阿津賀志山防塁などを見学。

途中、伊達氏初代朝宗の墓や高子岡館跡を、町歴史案内人の説明で巡り、参加者は「桑折町が伊達氏発祥の地だとはじめて知った」「桑折西山城が戦国時代だけでなく、歴史の積み重ねがあったことに感慨を覚えた」などと話していました。



INVITING COMMUNITY
ZONE FOR EVERYONE

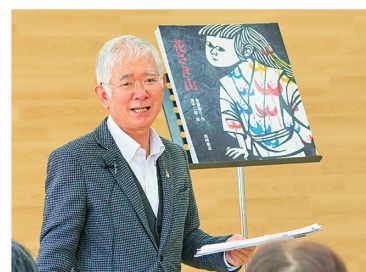
生涯学習だより

本に触れ、心豊かなひとと時 声と音楽で紡ぐ朗読会

町内の朗読ボランティア「はなはな」による「声と音楽で紡ぐ朗読会」が11月16日、旧伊達郡役所で行われ、子どもから大人まで75人が訪れました。

6回目を迎える朗読会を、今年は町成人講座と共同で開催。新美南吉作「ごんぎつね」や松谷みよ子作「かさじぞう」のほか、地域にまつわる昔話など、メンバー7人がそれぞれに思い入れのある作品を朗読しました。朗読は、作品ごとに音楽を流しながら進められ、あたたかみのあるオルゴールやピアノ曲が会場を包みました。

参加者は「心地よい語りと、会場の雰囲気が相まって、幻想的な物語の世界を感じた」「笑ったり、時に涙したり、心豊かなひとと時を過ごせた」「ハーモニカに合わせて、会場の皆さんと一緒に歌う時間も楽しかった」などと話しました。



人生百年健康に 名作童話に親しむ脳活

成人講座「めざせ健康長寿と名作童話に親しむ脳活」が11月27日、元釧路小教頭の渡辺秀樹さんを講師に、イコーゼで行われました。渡辺さんは、睡眠や食事面での健康長寿の秘訣をはじめ、「人生100年時代。合唱で歌う喜びや童話で前向きに生きる大切さを学ぶことが大事」と解説。終始ユーモアたっぷりの笑いの絶えない講座で、参加者からも「元気があれば何でもできる！の合言葉が印象的だった。朗読に惹き込まれた」などの感想が寄せられました。



ケーキ作りに挑戦 キッズクッキング

毎年大人気の企画キッズスクール「キッズクッキング～ケーキを作ろう」が11月24日、陸合公民館で行われ、子どもたちがケーキ作りを楽しみました。

今年はバナナケーキに挑戦。つぶしたバナナを混ぜた生地とトッピング用のバナナを準備し、レシピに沿ってケーキを作りました。包丁も泡立て器もゴムベラも上手に使いこなす子どもたち。こんがり焼きた、いい香りのケーキに「やった～！」「おいしそう」と満足顔でした。



お正月を華やかに プリザーブドフラワー

成人講座「プリザーブドフラワー正月飾りアレンジメント」が12月5日、イコーゼで行われ11人が参加しました。

プリザーブドフラワーとは、生花を長時間楽しめるように保存加工した花のこと。フラワーデザイナーの開沼久則さんを講師に招き、バラや菊などのプリザーブドフラワーと和風のアクセサリーを組み合わせた、正月飾りを作りました。世界にひとつだけの色褪せない作品は、長く大切にされることでしょう。